

企画展示

広島を歩く

—『都志見往来日記・同諸勝図』パネル展—

■会期

平成26年 **1** 月 **10** 日(金)～ **1** 月 **29** 日(水)

期間中の休館日 1月13日(月)・18日(土)・19日(日)

9:00～16:30 (土・日は10:15～)

■会場

広島大学中央図書館「地域・国際交流プラザ」

■主催 広島市立中央図書館 ■協力 広島大学図書館

『都志見往来日記・同諸勝図』は、広島市立中央図書館が浅野家から寄贈を受けた和漢の古書・図記類の中でも特に貴重なもので、江戸時代、広島藩の絵師岡岷山が広島を歩いた際の道中記です。

広島市内から北広島町までの旅の中で、江戸時代の広島の景勝の写生や見聞録が記されており、資料的価値が高いものと評価されています。

今回の展示は、広島大学中央図書館「地域・国際交流プラザ」での出張展示として、『都志見往来諸勝図』に描いた景勝全40図をデジタル画像処理された色鮮やかな写真パネルで関連資料とともにご紹介します。

■問合せ先 広島市立中央図書館

〒730-0011 広島市中区基町3番1号 tel 082-222-5542